

令和3年度 横浜りとりぱんぷきんずにおける自己評価

令和4年 3月 14日 作成

A: たいへん良い
 B: 良い
 C: 一部検討を要する
 D: 改善を要する

I. 園の運営と組織に関すること

項目	NO	内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
組織・運営	1	保育理念・保育方針・保育目標は共通理解されているか	○				研修や全体昼礼での聞き取り、個別にテストなどを実施し、共通理解を図っている。
	2	職員会議の開催頻度、内容は適切で、会議内容がその後の保育や園運営に生かされているか	○				各クラス会議は毎月実施し、昼礼後に各クラスで話し合う機会も週1回設けている。
	3	業務分担・職務分掌は適切に行われているか	○				行事などの係分担や、日々の業務を見える化している。
	4	研修の計画・運営は妥当か	○				法人による研修のほかに、年2回土曜日を利用して職員園内研修を実施した。

II. 保育内容とその展開に関すること

項目	NO	内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
保育	1	指導計画は乳児の実態に即して作成しているか	○				一人ひとりの発達を捉え、反省を踏まえて次月の目標を設定している。
	2	年齢ごとの重点目標を明確にし、具現化した保育課程の編成・実施がなされているか	○				法人内で全体の計画の見直しを行い、それを元に園ごとに計画・実施している。
	3	乳幼児の発達を適切に捉えた魅力的な環境設定がなされているか	○				モンテッソーリ有資格者のアドバイスを受けながら、室内環境を整えている。
	4	遊具・教具は使いやすいよう整理・整頓され清潔な状態であるか	○				各クラスごと定期的に清掃・消毒をおこなっている。
	5	食に興味をもてるよう年齢別の食育活動を行っているか	○				衛生面に配慮しながら、乳児から毎月のクッキングを取り入れている。
	6	子どもが食事を楽しむことができるような工夫がなされているか	○				感染防止のため会話は控えるようにしたが、BGMを流したり、席を選べるようにしている。

項目	NO	内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
健康	7	保育中の子どもの健康管理は適切に行われているか	○				日常的に視診をし、必要に応じて検温や看護師との連携を図っている。
	8	感染症の対応については発生状況を保護者・職員に周知しているか	○				コロナ等感染症が発生した場合は、すみやかにアプリで配信している。
	9	アレルギー疾患のある園児に対して適切な対応がとられているか	○				個別の献立の作成、保護者との共有、提供がおこなわれている。
安全	10	施設内外の安全点検を計画的に行っているか	○				毎月土曜日に一度、施設点検日を設け、園内や園庭の安全点検をおこなっている。
	11	不審者等に対応する配慮を行っているか	○				不審者訓練を実施したり、実際に不審者を見かけた場合は昼礼などで全職員に共有している。
	12	あらゆるリスクを想定して危機管理体制がとられているか		○			近隣施設と連携して、緊急時にも対応できるようにしていく。

III. 開かれた保育所

項目	NO	内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
情報	1	乳幼児や保護者に関する個人情報を適切に取り扱っているか	○				職員研修や日々の連携の中で、個人情報保護について周知・徹底している。
	2	職員間で報連相を行い、情報共有できているか	○				毎日の昼礼やアプリでの配信など、情報共有をおこなっている。
	3	園便り・HP・掲示板などを活用し施設の情報を発信しているか	○				アプリやHP、園内外の掲示板などで積極的に情報発信をしている。
開かれた園	4	保育を公開したり、地域の行事に参加したりなどして保護者や地域住民の理解を得ているか	○				今年度はつどいの広場や親子ふれあいイベントなど、地域の方が参加できる取り組みをおこなった。
	5	他施設との交流を積極的に行っているか	○				隣の公立園との交流保育や、ケアプラザでの地域子育てイベントの実施をした。
	6	保護者や外部評価機関等の意見を受け入れ、保育に生かしているか	○				各行事ごとに保護者アンケートを実施し、次年度へ反省を活かせるようにしている。